

取組の概要

取組の概要 : 高品質果実の安定出荷の推進
 ①ぶどう選果場再編整備
 ②果樹棚等生産資材の導入

計画作成主体 : 真庭市農業再生協議会
 対象品目 : ぶどう (産地面積: 24.33ha)
 主な取組主体 : 真庭農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 整備事業 (集出荷貯蔵施設) ・ 生産支援事業 (果樹棚等の資材導入)

ポイント

選果場再編整備による一元的品質管理と出荷ロットの拡大による有利販売の推進及び生産資材導入による栽培面積拡大を図ることにより、販売額10%以上の増加を実現。

地区の概要



産地の現状と目標

〈現状: H27年度〉

作付面積 : 23.27ha
 出荷数量 : 117t
 販売額 : 367,399円/10a

〈目標: H31年度〉

作付面積 : 24.33ha
 出荷数量 : 153t
 販売額 : 490,505円/10a



推進体制

地域の関係者 (岡山県、真庭市、真庭農業協同組合) が一体となり、事業を推進。

地域における独自の取組

〈主な取組〉

○選果データを生産者に還元し、生産技術の向上を図る。

事業効果

- 選果場の再編整備による一元的品質管理と高品質果実の出荷ロット拡大による有利販売が可能になる。
- 生産資材の導入により、栽培面積の拡大が図られる。

～ぶどうの販売額～

